

【NEWS RELEASE】

2021年10月29日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社横浜港国際流通センターに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社横浜港国際流通センター（代表取締役社長：中野 創）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社横浜港国際流通センターについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 物流施設の管理運営を通じた、国際港湾物流網構築および地域発展への貢献

目標 8 働きがいも 経済成長も	8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
目標 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.1 すべての人々に安価で公平なアクセスに重点を置いた経済発展と人間の福祉を支援するために、地域・越境インフラを含む質の高い、信頼でき、持続可能かつ強靱（レジリエント）なインフラを開発する。

② テナントへの啓発やグリーンビルディング認証の取得継続による、施設運用時のエネルギー消費効率の改善

目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
--------------------------------	--------------------------------------

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



効率的な荷下ろしが可能な
走行路 4 車線



数々の新型コロナ対策
非接触型水栓も導入予定



省エネ性を向上させる
LED 無線調光システム導入

<ご参考>

※ SDG sとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。